

子ども臼太鼓踊りの踊り方

踊り方のポイント

- 太鼓をたたかない時は、手は太鼓のわくをにぎる。
- 太鼓をたたく時は、両ひじをかたの位置より高く上げてから、両方の手のひらを合わせるようにして、たたく。また、ひもろぎの飾りが上下にゆれるように、つま先で軽く跳び上がる。
- つま先は伸ばす。

1



- 右足からふみこむ。
- 右足をふみこむ時は、体を左にひねりながら、伸びた左足のつま先が右ひざより高くなるように太ももを引き上げる。
- ななめ前に進む。
- 左足の場合は、体を右にひねりながら、伸びた右足のつま先が左ひざより高くなるように太ももを引き上げる。
- 視線は、太鼓を向く。

2



- 右足からふみ出す。
- 右足を右ななめ前に出して、左足をそろえる。左足を左ななめ後ろに引いて、右足をそろえる。
- 左足も同じようにする。

3



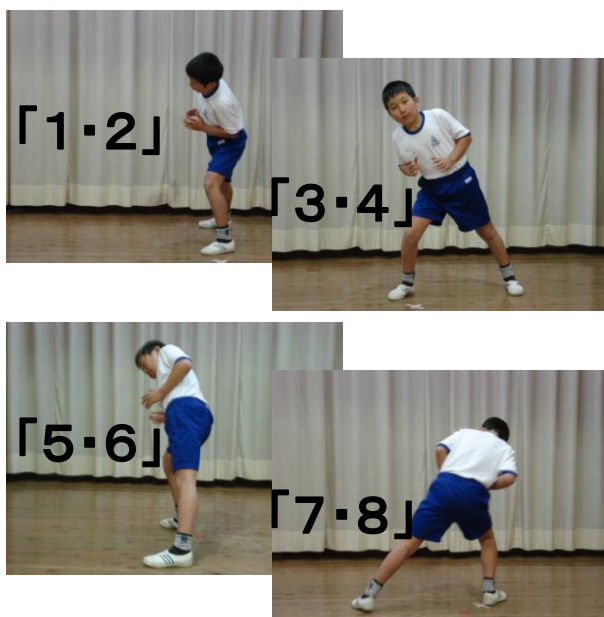
- 左足からふみきる。
- 左、右(真後ろを向く)、左(正面を、向く)と3回ふみきる。

4



- 両足でジャンプし、体を180度ひねり、右足を前にして着地する。(正面を向く)この時「エイッ」とかけ声を出す。
- 足はそのまま、上体を180度以上ひねり、「ヤッ」とかけ声を出す。

5



- 左足からふみこみ、右足を横に大きく開く。そして、体を左にかたむける。
- その時に重心は左足に残し、右足のつま先まで、まっすぐ伸びるようにする。ひもろぎから右のつま先までが一直線になるように体を左にかたむける。
- 視線は、のびしたつま先を向く。

6



- 後ろ向きの状態から、左足から一歩前を出して、右足をそろえる。
- そろえた右足を一歩前を出して、左足をそろえ

7



- 左足で大きくふみきり向きを変える。
- 右足で大きくふみきり向きを変える。
(後ろ向きの状態)

8



- 左方向に一直線に1回転ホップターン(左回り)をしながら、移動する。
- 右方向に1回転半ホップターンをしながら、右に移動する。(正面を向く)
- ホップターンは、できるだけ高くはすむようにし、ひもろぎの飾りが上下に大きく揺れるようにする。